

紙之新聞

発行所 (株)紙之新聞社
編集発行人 杉山寿朗
東京千代田区神田須田町1-18
電話 03 (3255) 6738 ~ 9
FAX 03 (3255) 9810
kaminews@poppy.ocn.ne.jp
振替口座 00150-4-74119
関西支局 〒541-0048
大阪市中央区瓦町1-6-10
電話 06(6282)7153 FAX06(6282)7154
fukuoka.kaminoshinbun@outlook.jp
(月 3,240 円)

環境文明21 第16回経営者「環境力」大賞6人、奨励賞2人

第一六回経営者「環境力」大賞顕彰式および発表会が一日午後二時から四時四十五分まで、東京都新宿区のホテルグランドヒルズ市ヶ谷東館で開催された。主催は認定NPO法人環境文明21(藤村コノエ代表理事)。



藤村コノエ代表理事

開会挨拶で環境文明21顧問の加藤三郎氏は環境力大賞の設立理由を次の通り述べた。

私もNPOは三〇年前に設立した。今三二年目に

入る。私が若い時に対応していた公害対策とは性格を異にする。公害対策は行政的対応と技術開発で何とか対応できたが地球温暖化、いわゆる地球環境問題は、それでは対応できない。文明そのものに問題があるので、私と代表である藤村コノエさんと数人で団体を立ち上げた。



加藤三郎顧問

この問題は全セクターが立ち向かわないといけない。が、重要性、重大性をどう考えたらいいかとした時に一番大事なのは企業セクターで、一般的に中小企業の経営者がその役割を果たしていることに気がき、環境で頑張っている経営者を表彰することにしたい。どのような経営者が望ましいのか、私どもの会、十数名で半年ほどかけて二項目を作り、この項目に真剣に対応してくれる経営者

は三年になるが、森林ハイオマスと呼ばれる事業家のコンサルをしている。東京の青梅近くから発表を楽しみに参りました。皆さん、ご承知の通りだがピンチをチャンス変えて



大場龍夫監査役

が環境力があると、応募から二〇人で審査して毎年一回表彰している。今回一六回目で大賞は九三人、奨励賞は七人でちょうど二〇〇人になった。この数字にこだわらないが、受賞者の皆さんは、現場や関係の部門で大いに誇って下さい。

祝辞は、経営者「環境力」クラブ監査役で(株)森のエネルギー研究所代表取締役の大場龍夫氏が、次の通り述べた。私も一〇年前に受賞し発表させていた。会社は三年になるが、森林ハイオマスと呼ばれる事業家のコンサルをしている。東京の青梅近くから発表を楽しみに参りました。皆さん、ご承知の通りだがピンチをチャンス変えて

自然に対する感性、人間の尊厳、自然の尊厳、地球の尊厳、本場の日本の文化文明、明治維新で吉田松陰が言ったように一人ひとりがピンチをチャンス変えて



受賞と関係者一同

沸騰すると言われていたが人類の危機です。恐らく元に戻るの難しい状態になっています。このままいってたらどこかで急激にどうなるかわからないです。ロシアでメタンが出て来ちゃったら最後です。止めることはできない。かなり住みにくい地球になっちゃうのではないかと。戦争、SDGs、ChatGPT、AI、次はAGI、経済対立、宗教戦争、世界でどの国がモデルになるか。アメリカ、中国、ロシア、全然違う。私は日本だと思ってる。八百万の神で宗教は関係ない。

紙業印刷業から選ばれる藤村代表理事は、一全て環境基準に準拠し、リサイクル、ハイブリッド車、FSCなど可能な限り配慮、製造プロセスから物流最適化に力を入れ、二〇一五年にグリーンプリンティング(GP)認定取得以来普及に努め、地域に根差した持続可能なビジネスで業界の模範となる取り組みを進めている」と紹介した。

【大賞】井口二世(井口二世東京千代田区)代表取締役製造業(OA・FA機器、医療機器、自動車、航空機等の部品)岡田志(岡田ワイテック(名古屋)代表取締役建設業)ソラーシステムハウス、快適トイレ、現場監視カメラ等レンタル)川井伸夫(伸文伸(東京都三鷹市)代表取締役社長製造業(印刷、出版、周年事業、動画)WEB制作イベント企画運営)【奨励賞】笠原喜雄・アースシグナ

【第一部 話題提供】は、福山哲郎(参議院議員が国會議員連盟「超党派カーボンニュートラルを実現する会」の活動について三〇分

いったら変わった。本当に新しいビジネスチャンスにする機会が環境文明21からスタートしたら素晴らしいと思う。頭影式、受賞者発表・授賞理由の紹介および賞状授与は、藤村代表理事が行った。受賞者は次の通り。

【大賞】井口二世(井口二世東京千代田区)代表取締役製造業(OA・FA機器、医療機器、自動車、航空機等の部品)岡田志(岡田ワイテック(名古屋)代表取締役建設業)ソラーシステムハウス、快適トイレ、現場監視カメラ等レンタル)川井伸夫(伸文伸(東京都三鷹市)代表取締役社長製造業(印刷、出版、周年事業、動画)WEB制作イベント企画運営)【奨励賞】笠原喜雄・アースシグナ

間、オンラインで講演した。福山さんも三〇年頑張ってきたけど、政府も行って来たりで停滞している。元国立環境研究所の西尾秀三先生も正しい情報を伝えないとこの仕事を終えられないと送られて来た。中小企業の環境力を合わせてこそ変えられる。声を上げ行動が大切だ」と強調した。

【第二部 話題提供】は、福山哲郎(参議院議員が国會議員連盟「超党派カーボンニュートラルを実現する会」の活動について三〇分